

平成30年度全国学力・学習状況調査における 中学校の英語予備調査について

【調査目的】

平成31年度全国学力・学習状況調査の中学校調査における英語調査の確実かつ円滑な実施に資することを目的とする。

【調査実施期間】 5月1日（火）～5月31日（木）

【調査実施日】 調査実施期間のうち、調査対象校が実施できる1日

【調査対象】 都道府県・指定都市から推薦された公立中学校等の第3学年
(136校 約2万人)

【委託先機関】 株式会社内田洋行

【実施方法・調査内容】

以下の時間割を原則として、各学校の状況に応じて実施する。

1時限目 (50分)	2時限目 (50分)	3時限目 (50分)	4時限目 (50分)	5時限目 (50分)
「読むこと」 「書くこと」 「聞くこと」 全学級 (45分)	「話すこと」 3学級 (例：1組、 2組、3組) (15分×3)	「話すこと」 3学級 (例：4組、 5組、6組) (15分×3)	「話すこと」 3学級 (例：7組、 8組、9組) (15分×3)	生徒質問紙 全学級 (20分程度)

(9学級が実施する場合)

※「話すこと」を問う問題は、調査プログラムの格納されたUSBを使用し、学校に設置されたPC等の機器に音声を吹き込む方式(口述式)で実施。所要時間は、生徒1人当たり10～15分程度(準備5～10分程度を含む。)とする。同一学級の生徒を一斉に調査でき、かつ調査対象学年の生徒全員が3単位時間以内で調査できるよう、必要に応じて追加の調査資料を送付する。

※「生徒質問紙調査」は、「『読むこと』『書くこと』『聞くこと』を問う問題」の実施後、解答用紙等の回収までの期間に実施し、実施時間は20分程度とする。

【公表等】

- ・6月開催予定の「全国的な学力調査に関する専門家会議」において、調査問題、調査の実施状況等を報告予定。調査目的等を踏まえ、文部科学省は正答率等の調査結果は公表しない。
- ・調査対象学校・教育委員会に対しては、調査対象学校の状況に関する調査結果を提供予定。